

もう少し自分でできることを増やしたい

家で生活しにくいところがある

食事やコミュニケーションで困っている

歩くのが不安定で、介助が大変...

訪問リハビリテーションはこんな時にご活用下さい！



ご紹介いただきます

- ・ご自宅にリハビリテーション専門職が伺うサービスは、医療機関、訪問看護事業所、訪問リハビリテーション事業所から提供することが出来ます。（管内の事業所は別紙参照）
- ・リハビリテーションの提供には医師の「指示書」が必要になります。「指示書」の記載については、各事業所により方法が異なりますので、事業所にお問い合わせください。



ご自宅に伺います

- ・ご本人・ご家族の希望を伺います。
- ・ご本人の心身の状態やご家族の状況、また住宅の環境などを総合的に確認します。



可能性を探り、目標を一緒に考えます

- ・医師の指示書とケアマネジャーが作製するケアプランの目標を前提に、確認した状況を整理して、リハビリテーションの実施計画を立てます。
- ・生活全般についての可能性について提案させていただきます。地域活動や趣味活動など、ご自身の社会参加の方法なども一緒に考えて行きます。



目標に向け、個々の課題に取り組みます

- ・心身機能の維持・向上に向けたサービス提供のほか、日常生活のしやすさの工夫、住宅や福祉用具の調整、介助方法の提案などを行います。
- ・ご自身で行う自主プログラムの提案も行います。

目標の達成状況を見て、終了します

- ・新しい方法を、毎日の生活の中でお役立て下さい。
- ・新たな問題が生じたら、再度ご相談下さい。



訪問リハは、心や身体の可能性を探り、あなたらしい豊かな暮らしに向け、ともに取り組みます